



ぎふ労福協

岐阜県労働者福祉協議会 編集発行人／高田勝之

vol. 102

2013.8.1

岐阜市鶴舞町2-6-7
ワークプラザ岐阜内
TEL(058)248-6029
FAX(058)245-2410

【岐阜労福協機関紙】連合岐阜・東海労働金庫・全労済・岐阜県勤労福祉センター <http://www.gifu-rofuku.jp/>

第59回定期総会開催!

新体制で労働者福祉向上を目指す!

岐阜県労働者福祉協議会第59回定期総会が「ワークプラザぎふ」5階大ホールで5月24日開催されました。冒頭、舟口会長は挨拶の中で労福協活動の益々の重要性と今後の課題について触れられ、また、今回の大会を機に退任されることから、これまでのご支援ご協力に対するお礼を述べられました。その後、来賓である連合岐阜三尾会長、東海労働金庫武田副理事

長、岐阜県の林労働雇用課長と岐阜市の伏屋商工観光部長からご祝辞を頂きました。

なお、三尾会長につきましては、6月25日開催の東海労働金庫第13回通常総会において、専務理事に就任し現在活躍されています。また、武田副理事長につきましては、この通常総会においてご退任されました。



退任される舟口会長



連合岐阜三尾会長



労金武田副理事長



岐阜県林課長



岐阜市伏屋部長

皆さんこんにちは。毎日暑い日が続きますが、如何お過ごしでしょうか。今年は例年に増しての猛暑が多いようです。熱中症等に充分ご留意をいただければと思います。

さて私は、去る5月24日の第59回総会において、会長を拝命しました高田と申します。出身産別はJAM東海で、単組は太平洋工業労働組合です。会長職という大変な重責を担うこととなり、身の引き締まる思いですが、精一杯努めさせていただきたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて私達働くものを取巻く環境は、アベノミクス効果により、景気が回復したと言われてはいますが、実態とは大きく乖離があるのではないかでしょうか？現に、『景気が回復したかどうか？』のアンケートに、75%の方々が『実感できない』と応えていらっしゃいます。見かけではなく、真の意味での景気回復と、個人消費の拡大が待たれるところでしょう。そしてこういう状況下であるからこそ、労福協の活動がより一層重要になってくるのではないかでしょうか。

ライフサポートセンター事業の推進を始めとする、今年度の基本方針に従い、今後の活動を展開していきたいと思います。会員皆様の格段のご理解とご協力を願いし、ご挨拶とさせていただきます。



高田新会長

岐阜支部定期総会

会員と家族に愛される労福協を目指す!

第51回定期総会は、6月20日に「ワークプラザ岐阜」に於いて開催し、2012年度の総括と2013年度の方針・活動計画・予算の諸議案を審議し満場一致で承認された。

活動の基本は①会員拡大と体制の充実、②各事業団体の基盤強化、③勤労者の生涯福祉の実現、④地域福祉の向上と実現、⑤働く人達やその家族に愛される活動の展開、⑥社会貢献活動及び教育活動の推進、などを掲げこれらに対する具体的な活動内容が承認された。



中濃支部定期総会

中濃支部定期総会は6月28日(金)に「KYB労働組合研修センター」において開催した。

大堀支部長による挨拶の後、来賓として県労福協の筒井副会長に挨拶を頂いた。その後、2012年度の総括と2013年度の活動方針、活動計画等の緒議案を審議し満場一致で承認された。

活動の基本は①代表者会議・幹事会等の諸会議を適時開催し、支部活動の確実な運営を行う②支部体制の強化と働く者の団結を高めるため加盟会員の拡大に努める③多くの会員が参加できるよう行事の企画を検討する④県労福協の諸活動へ参加し連携を強化する⑤協同事業団体活動に対し積極的に取り組む事。



西濃支部定期総会

人と人との絆を強め支え合う共助の輪!



7月1日にソフトピアジャパンにおいて第52回の総会を開催した。堀支部長から、今般の政治状況を含め勤労者のおかれている立場、また国際協同組合年に合わせた各種イベント参加など、お札を含めた挨拶に続き、来賓の県労福協清水事務局長から挨拶を頂いた。その後、議案として2012年度活動報告及び決算、2013年度事業計画案、予算案について審議し全会一致で可決された。今年度から、無料法律相談を支部として実施し、勤労者にとってより身近な組織として活動していくことを確認した。

土岐支部定期総会



労福協土岐支部の2013年度第59回定期総会は、6月26日(水)土岐市の「セラトピア土岐」において開催した。冒頭、佐々木支部長が挨拶した後、来賓の内藤副会長様より県労福協の勤労者福祉活動についての挨拶を頂戴した。その後2012年度の活動の総括と2013年度の活動方針や役員変更等の諸議案を審議し、満場一致で承認された。最後に今後も労働福祉事業団体との連携を密に図り、今後は「新たな10年に向けて具体的な活動方針」に沿って、消費者対策などの社会的運動も精力的に展開していくことを全員で確認した。

中恵支部定期総会

労福協中恵支部の2013年度定期総会は6月28日(金)に中津川市「東美濃ふれあいセンター・リハーサル室」に於いて開催した。来賓として、岐阜県労福協清水事務局長、中津川市大井副市長、全労済東濃支所平井支所長、顧問議員団からご挨拶をいただいた。

総会では、2012年度の総括と2012年度の方針・活動計画・予算・役員改選を審議し満場一致で承認され、労働組合や事業団体(労金・全労済)が労働者の暮らしを守る中心的組織として「人と暮らし、環境にやさしい福祉社会の実現」に向けて活動することを確認した。

岐阜県労福協中恵支部 定期

開催日:2013年6月28日(金) 場所:東美濃ふれあいセン

労福協中恵支部



労働者福祉協議会

東海労金通常総会

6月25日(金)ウインク愛知において東海労働金庫の第13回通常総会は、愛知・岐阜・三重各県から多数の代議員が出席して開催された。飯田理事長は日頃の取組みに感謝を述べ、次期システムへの移行が最重要と挨拶された。

第13期剰余金処分案と平成25年度事業計画及び収支計画案が承認された。続いて役員改選が提案され、武田副理事長が退任され、新たに三尾禎一氏が専務理事に就任された。

東海労働金庫第13回通常総会

R 健全・安心・貢献



飛騨支部定期総会

相談業務の更なる推進、拡大を目指して!



支部定期総会は、6月26日「ろうかん」において県労福協の高田会長を来賓に迎えて開催した。

2012年度の活動報告及び決算報告、2013年度の活動方針及び予算などを提案し、満場一致で承認された。2010年4月に県の委託事業として開設した「飛騨勤労者サポートセンター」は委託期間が満了となり閉鎖した。なお、市民の相談窓口として定着していることから、飛騨支部の事業として継続することになった。

また、現在各地域で行っている「なんでも相談会」も各自治体の協力を得て年間11回開催することを確認した。

全労済岐阜県本部総代会

岐阜県労働者共済生活協同組合 第55回



7月30日(火)ワークプラザ岐阜において全労済岐阜県本部第4回代表者会議及び岐阜労済第55回通常総代会が、県下各地より多くの総代が出席して開催された。

豊田県本部長の挨拶に続き、2012年度事業報告・決算報告と2013年度事業計画・予算案が提案され承認された。

続いて役員改選が提案され、満場一致で新役員体制が承認された。

国際協同組合デー

『危機にこそ強い協同組合』

国際協同組合デーは、全世界の協同組合員が心を一つにして協同組合運動の発展を祝い、平和とより良い生活を築くために運動の前進を誓いあう日で、毎年7月の第1土曜日と定めています。

岐阜県では、国際協同組合デーを記念して、7月2日(火)、岐阜市内で協同組合関係者の参加を募り、「協同組合を考える集い」を開催しました。福祉事業団体から、労福協・労金・全労済も参加し交流を深めました。

また、福祉事業団体で協同組合の全労済労組・東海労働金庫労組では、「労働者自主福祉シンポジウム」を下記の日程で開催し、協同組合の意義や自主福祉運動の必要性について考えることとしています。

労働組合を担う若い世代の参加を得て、労働運動としての自主福祉運動の拡大をめざします。

「協同組合を考える集い」



○開催日／2013年10月5日(土) 13時30分～

○主 催／東海労働金庫労働組合、全労済労働組合岐阜支部、岐阜県労働者福祉協議会

○会 場／ワークプラザ岐阜 大ホール

勤労者のなんでも相談所

ライフ サポートセンター ぎふ

**電話
相談**

窓口相談
〔予約制〕

地域
相談会

電話無料相談

058-214-7300

労働相談 生活相談 法律相談

県内勤労者の労働問題・生活問題・法律問題その他の相談に対して、専門家(弁護士・司法書士・社会福祉士など)や労福協・消費者ネットワーク岐阜、さらには労働団体・労働金庫・全労済などと連携を図りながら、適切な対応を行います。

受付
時間

平日の午前9時～12時・午後1時～5時
(土・日・祝日を除く)

勤労者球技大会

地区大会参加チーム募集



▲昨年のボウリング大会の様子

★ソフトボール大会

地区大会の優勝・準優勝チームが県大会へ

県大会は

10月20日(日) 各務原勤労青少年グランド

★ボウリング大会

地区大会の上位3チームが県大会へ

県大会は

11月10日(日) 岐阜市マーサボウル

地区大会の日程は、各支部に問い合わせて下さい。